

■交通行動の変容に関する調査のご協力について

沖縄県では、中南部都市圏で15歳以上の居住者を対象に、ポストコロナ社会における交通行動変容の把握等のためのアンケート調査を行っております。

○沖縄県の都市・交通計画の策定等に利用するために、コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言の発令前、最中、解除後における、県内での外出行動の変化を調査し、比較することで、感染拡大による一時的な変化と、感染拡大をきっかけに定着した新しい働き方・生活様式について把握します。

(調査項目の例) テレワーク・時差出勤、出勤時の交通手段、
外出目的、オンラインショッピングの状況など。

約20分程度で回答出来るアンケートです。是非ご協力下さい。

アンケートは【↓↓こちら↓↓】からお願いします。

<https://rsch.jp/c00037cf94198b00/login.php>

QRコードからもアクセス出来ます⇒⇒⇒



実施期間：令和4年1月22日(土)まで

対象者：中南部都市圏(以下市町村)で15歳以上の居住者

読谷村、うるま市、嘉手納町、北谷町、沖縄市、北中城村、中城村、宜野湾市、浦添市、西原町、那覇市、与那原町、南風原町、豊見城市、南城市、八重瀬町、糸満市

この調査結果は、次年度より実施予定のパーソントリップ調査(※)結果とあわせて分析し、今後の都市・交通計画策定やまちづくり計画等へ活用されます。

※パーソントリップ調査

パーソントリップ調査は、都市における人の移動に着目した調査です。ある特定の1日に、「どのような人が、どのような目的で、どこからどこへ、どのような時間帯に、どのような交通手段で」移動しているかを尋ね、主に都市交通の現況の把握、将来交通需要の予測、都市交通マスタープランの作成等に活用されています。調査周期は概ね10年に1度です。沖縄県では、これまでに3回実施(今回は平成18年度)されています。

【問い合わせ先】

調査主体：沖縄県土木建築部都市計画・モノレール課

企画班パーソントリップ調査担当

TEL098-866-2408

受注者：一般社団法人計量計画研究所

TEL03-3268-9950